

7/26 (土) 夜の虫を観察しよう! 「涸沼環境学習会」

涸沼の自然や生きものを四季にわたって観察する「涸沼環境学習会」。その2回目となる「夜の昆虫観察会」が実施され、約30組の親子連れが参加しました。

開催にあたり、ヒヌマイトトンボの発見者の一人であり、本紙「里山に育む生きものたち」でもおなじみの小菅次男氏が挨拶にたち、「涸沼が、ヒヌマイトトンボをはじめ、貴重な動植物を育む大切な場所であることをわかってもらい、茨城町と涸沼を好きになってほしい」と参加者に訴えました。

参加した子どもたちは、虫取り網と虫カゴを手に涸沼自然公園を散策し、トンボやセミ、カニなど涸沼周辺に住む生きものたちと触れ合いました。また、日が暮れてからはキャンプ場付近に虫を呼び寄せるライトトラップを設置し、どんな虫が集まってくるか熱心に観察していました。



7/26 (土) 7/27 (日) 少年サッカー大会 大戸サッカー少年団優勝!

茨城ひぬまライオンズクラブ(河守 優会長)主催の「少年サッカー大会U11(小学校5年生以下)」が茨城町総合運動公園(越安)において開催され、大戸サッカー少年団が優勝に輝きました。

これは、青少年の健全育成を目的に、茨城ひぬまライオンズクラブが茨城町サッカー連盟と町教育委員会の協力により開催する、今年で3回目を迎える大会です。

今回は、水戸市や銚田市などから招待されたチームを交え8チームが参加。選手たちは降り注ぐ真夏の太陽にも負けず、熱心にボールを追いかけました。

町内から参加したチームは、優勝した大戸サッカー少年団のほか、涸沼サッカー少年団は第3位に輝き、長岡サッカー少年団・茨城南サッカー少年団も健闘するなど来年が楽しみな結果を残しました。



7/29 (火) 第1回未利用地等検討委員会開催

第1回目の未利用地等検討委員会が開催され、21人の委員に対して委嘱状が小林町長から交付されました。その後、選出された佐藤委員長に対して、小林町長から諮問書が手渡されました。

同委員会は、平成23年3月に策定した「茨城町小中学校再編計画」に基づき、統廃合により使用されなくなる学校跡地(校舎・グラウンド・体育館等)の利活用について審議していきます。今後の予定は、町民の方々への無作為抽出によるアンケート調査(9月に実施予定)、学校利用者等との広聴会、パブリックコメント等を経て、来年6月頃を目途に、利活用の方針について答申を行う予定です。



7/4 (金) 元気でイキイキ! 高齢者クラブ輪投げ大会



茨城町高齢者クラブが主催する輪投げ大会が中央公民館大ホールで実施されました。

この大会は、誰でも参加できる輪投げというスポーツを通して、健康の増進・引きこもりの防止・地域間の交流を目的に行われており、今回で29回目となります。

当日は各地の高齢者クラブから52チーム、約350人が参加。最高齢は95歳の男性です。参加者の一人は、「スポーツを通して高齢者がいつまでも元気で過ごしたいものです。」と話してくれました。会場ではその言葉通り、皆さんイキイキと輪投げ大会を楽しんでいました。

7/20 (日) ひぬま流域クリーン作戦

7月20日、ひぬま流域クリーン作戦が実施されました。連休中にも関わらず419人もの方に参加をいただき、涸沼自然公園を起点とした三つのルートで清掃活動を実施しました。

主催者の一人、クリーンアップひぬまネットワーク会長の谷萩八重子さんは、「涸沼がラムサール条約関係で有名になれば、県外・海外の人の目が涸沼に向けられる。みんなで協力して涸沼の環境を守っていきましょう。」と呼びかけました。

清掃活動の結果、燃えるごみ32袋(60リットル)、燃えないごみ14袋(30リットル)、その他プラスチックごみ等を回収しました。皆様のご協力ありがとうございました。

また、この日は(一社)日本釣用品工業会の協力により、涸沼湖底の清掃も行われました。広浦漁港にダイバーが潜水し、オートバイ・タイヤなど湖底に沈んでいたゴミを引き上げました。



7/24 (木) 各地を巡る交通安全キャラバン隊 茨城町でメッセージ伝達式

「交通安全は家庭から」を合言葉に各種活動を進める茨城県交通安全母の会連合会は、県内各地を交通安全を呼びかけながら巡る「交通安全キャラバン隊」を結成。県庁を出発したキャラバン隊は、ポケットファームどきどき(下土師)を訪れ、メッセージ伝達式を実施しました。

キャラバン隊隊長の神戸礼子氏(茨城県交通安全母の会連合会会長)は、町交通安全母の会や水戸地区交通安全協会茨城支部などのメンバーが見守る中、「高齢者の事故防止と子どもたちの交通安全確保、県民の交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を図るため、各種施策を推進してほしい」という橋本県知事のメッセージを小林町長に伝達しました。

伝達を終えたキャラバン隊は、飯沼保育園の園児による太鼓演奏の応援を受け、次の目的地潮来市へと出発していきました。

